

## 三菱財団社会福祉事業並びに研究助成応募要領

### 1. 助成の対象

#### ①事業・研究の内容

- イ. 現行制度上、公の援助を受け難い、開拓的ないし実験的な社会福祉を目的とする民間の事業（原則として法人に限る）。
- ロ. 開拓的ないし実験的な社会福祉に関する科学的調査研究（個人・法人いずれも可）。

- （注）1 ここでの“開拓・実験性”とは、新たな視点に基づき展開される社会的意義のある事業（ないし研究）で、類似例への適用や普遍化の可能性につながるもの、等を想定しています。  
内容上は特に具体性のあるものに限定されますが、福祉現場における、“地域性、個別性”の高い活動あるいは“実践的、草の根的”活動に基づくものも、具体的な成果が期待でき、他の地域等への発展・普及の可能性のあるものは、充分評価されます。
- 2 外部委託が著しく、研究者・事業者の主体性が損なわれるような研究・事業は、助成対象となりません。
  - 3 “調査”については、倫理、個人情報保護等の法規定や精神を十分に踏まえたものであることの説明が必要です。

#### ②申込者の資格一般

- イ. 日本国内において事業ないし研究の継続的拠点を有する者（国籍等は不問）。
- ロ. 営利目的の企業等並びにその関係者は対象外。
- ハ. 代表研究者及び主たる協同研究者は、社会福祉事業研究助成と他分野助成に、同時に応募することは出来ません。

### 2. 助成の概要

#### ①助成金額

総額約9千万円を予定。1件宛の金額は特に定めない。  
（採択予定件数約40件程度）

#### ②助成金使途

「開拓的・実験的事业ないし研究」を基軸とした下記資金。

- イ. 調査研究費
- ロ. 施設費（建設、設備）
- ハ. 施設以外の経費（職員研修費等を含む）

従って、単なる施設建設、設備・機器購入等のみを目的とした申込は対象外。また、研究の実施者が所属する組織の間接経費・一般管理費等も助成の対象外となりますのでご留意下さい。

### ③助成期間

助成決定から1年を原則としますが、事情により、2年間にわたる使用も認められます。  
(2か年度分の助成申込を一括査定し、助成金は2か年で使用されることとなります。)

### ④選考協力等

所定の申込書、資料に加え、更に詳しい書類等の提出をお願いしたり、面接、現地訪問等  
させて頂く事があります。また、面接等の際に修正意見等を申し上げることがありますの  
で、お含みおき下さい。

### ⑤助成決定後の義務・条件

- イ. 選考の結果、助成対象者となられた場合は、財団所定の「助成承諾書」を別途提出頂  
き、これにより事業・研究の経過あるいは完了報告、収支会計報告、その他使途変更  
事前相談手続等の義務を負って頂く事になります。
- ロ. 事業・研究の経過・完了報告については、その一般公開についての同意をお願い致し  
ます。
- ハ. 助成金贈呈式を平成21年9月9日(水)に予定しております。贈呈式には助成決定  
者御本人の出席が原則ですが、やむを得ぬ場合は代理出席も認められます。

## 3. 選考方法・結果通知等

### ①選考方法

財団委嘱の下記委員からなる選考委員会において慎重審議の上、その答申案に基づき、  
平成21年7月下旬開催予定の財団理事会・評議員会において正式決定されます。

(選考委員)

森	仁美(委員長)	江藤	文夫
山崎	美貴子	田中	慶司
岡田	喜篤	大塚	義治(敬称略)

(専門委員)

助成申込の内容によっては、適宜専門委員を委嘱します。

### ②結果通知等

- イ. 結果は、決定後直ちに申込者各位宛に書面で通知されます。なお「助成決定者一覧」  
は、当財団インターネットホームページ上に掲載するほか各種福祉関係広報資料(福  
祉新聞・社協ニュース等)にも掲載を依頼致します。
- ロ. 採否の理由についてのご照会には回答いたしかねますのでご了承下さい。

## 4. 応募方法

### ①「助成申込書」の作成

- イ. “申込書の内容・書式”は、当財団インターネットホームページ上にて、“財団概要”、  
“助成応募要領”等共々、12月初旬以降、平成21年度分を掲載致しますので、これ  
をご参照下さい。

[ホームページアドレス]

<http://www.mitsubishi-zaidan.jp>

ロ. “申込書用紙”は、原則として、このインターネットホームページにて Microsoft Excel 書式、PDFで示してあるものを、ダウンロードの上、ご使用下さい。

別に、当方より周知依頼先宛に送付済の用紙あるいはそのコピーを使用頂いても結構です。

上記何れの方法にも依り得ない場合は、財団事務局宛「宛先記入済の返信用角2 (A4サイズ) 封筒に 140 円切手貼付」の上、郵送ご請求あれば、用紙等お送り致します。

ハ. ワープロ又は黒ボールペンを使用し、楷書で明瞭に記入して下さい。

## ②記入上のご留意点

イ. お申込の分野を、次の13項目 (A～M) から選び、助成申込書1頁目の該当番号記入欄へ表示して下さい (複数記入可)。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| A 乳児      | II 貧困・格差  |
| B 児童      | I 地域・在宅支援 |
| C 一人親・家族  | J 世代間交流   |
| D 身体障害者・児 | K 国際協力    |
| E 知的障害者・児 | L アディクション |
| F 精神障害者・児 | M その他     |
| G 高齢者     |           |

ロ. 申込者が「NPO (特定非営利活動法人)」の場合のみ、次の17項目 (①～⑰) の中からも該当項目を選び、助成申込書1頁目の該当番号記入欄へ表示して下さい (複数記入可)。

- ① 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- ② 社会教育の推進を図る活動
- ③ まちづくりの推進を図る活動
- ④ 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- ⑤ 環境の保全を図る活動
- ⑥ 災害救援活動
- ⑦ 地域安全活動
- ⑧ 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
- ⑨ 国際協力の活動
- ⑩ 男女共同参画社会の形成の推進を図る活動
- ⑪ 子どもの健全育成を図る活動
- ⑫ 情報化社会の発展を図る活動
- ⑬ 科学技術の振興を図る活動
- ⑭ 経済活動の活性化を図る活動
- ⑮ 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動

⑯ 消費者の保護を図る活動

⑰ 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

ハ. 研究申込の場合、代表研究者が大学・研究所・法人等の組織に所属される場合は、当該組織の所属機関の「長」<sup>(注)</sup>から本件研究助成申込についてのご承認を得てください(申込書末尾書式の通り)。

又、他機関に所属する協同研究者の参加が必要な場合も、主要な協同研究者については、所属機関の「長」のご了承を、予め代表研究者よりお取り置き願います。

(注) 例えば、大学院研究科長、学部長、研究所長等、直属の所属機関長。

### ③提出並びに受付

イ. 「助成申込書」の提出は、郵送によります。なお、FAX あるいはホームページ上での受付、E-mailでの申込受付は致しません。

ロ. 「助成申込書」の正1通、副7通(コピー)を、左肩上で各ホチキス留めして直接財団宛ご送付下さい。

申込書スペース不足の場合は、適宜別紙にて補足説明頂いても結構ですが、それら「別紙」部分並びに参考資料類を必ず申込書正、副(7通)すべてに添付して下さい。また、法人・団体については、役員名簿、資産負債状況を必ず添付して下さい。(申込書正、副に各々添付された資料に基づき選考致します。)

ハ. 正1通には、採否結果通知に使用しますので、結果連絡先の住所・氏名ご記入の名宛シール(定形封筒用サイズ)を1枚添付して下さい。

ニ. 複数名の「助成申込書」を所属機関でまとめて送付される場合には、1件毎に角2(A4サイズ)封筒へ入れたうえで、一括してお送り下さい。

ホ. ご提出いただいた申請書、添付資料等は返却いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

### ④受付の確認

「助成申込書」到着後、受付番号を採番しご返送しますので、宛先住所・氏名ご記入済の返信用はがきを必ず同封して下さい。

尚、所属機関で「助成申込書」を多数まとめて送付され、各人別返信はがきに加えて所属機関宛にも受付確認を希望される場合には、前記の助成申込者宛返信はがきに加えて、

①80円切手貼付の同所属機関宛の返信用封筒、②申込者氏名一覧表(受付番号欄つき)、を同封してください。

### ⑤応募期間

平成20年12月12日(金)～平成21年1月9日(金)

(期間内に必着のこと)

## 5. 個人情報取扱いについて

①個人情報は原則として利用目的の範囲内で、かつ業務遂行上必要な限度内で利用致します。

②法令等の定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく、個人情報を第三者に提供致しません。

【申込書提出先】

財団法人 三 菱 財 団 事務局

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2丁目3番1号（三菱商事ビル21階）

Tel. 東京（03）3214-5754

Fax. 東京（03）3215-7168

追記 参考資料として、当財団第37回以降（過去3年度）の助成先一覧を添付します。応募件数と同金額は、以下の通りです。

平成18年度225件646百万円、同19年度225件571百万円、同20年度219件567百万円

以 上

平成20年11月

財団法人 三 菱 財 団